

# ＜多治見空手道教室だより＞

R3. 8. 28

前回のお便りから1ヶ月半ほど、お便りを出していませんでしたが、これと言った行事が無かったため、今年の岐阜県大会で中学生が団体形で優勝、小学生も3人が個人形で優勝したので、全国大会に向けた多治見市長への表敬訪問と、中学生は全国大会が8月20～22日に終わったので、結果も含めてお知らせします。

## 記

### 1. R3年 8/16(月) 多治見市役所会議室

岐阜県多治見市役所

【空手形で全国大会へ】

8月16日、拳和多治見空手道教室の選手6人が全国大会へ出場することを報告するため市長を訪問しました。

小学生が対象の「全国少年少女空手道選手権大会(8月28日～29日)」では、浅井健琉さん(滝呂小5年)、磯貝英介さん(各務原市緑苑小3年)、畑中芽衣さん(土岐市泉小2年)の3人です。

中学生が対象の「全国中学生空手道選手権大会(8月20日～22日)」に出場するのは小坂凜空さん(多治見中2年)、高内陸豊さん(多治見中2年)、浅井丈一郎さん(多治見中2年)の3人です。

選手たちを代表して小坂さんは「出場する種目が団体形なので3人の気持ちを1つにすることを大切に、こんな状況で開催してもらえることにも感謝して臨みたい」と意気込みを語りました。

#### 多治見市のコメント



古川市長

師範の青島

### 2. 全日本中学生空手道選手権大会 8/20(金)～22(日) 山口県維新大晃アリーナ

中学生の全国大会には75チームが参加したので、入賞するまでに4ラウンドの予選があり、3位決定戦で敗戦し、5位となりました。

また、団体チームのキャプテンの小坂凜空選手は、岐阜県大会の個人形でも準優勝したので、個人形の試合にもエントリーしましたが、1回戦はバッサイダイで勝ったものの、2回戦ではニーパイボで同点となり、審判長の点数で負けてしまいました。



岐阜県団体形 バッサイダイ



岐阜県団体形 ニーパイボ

男子団体(試合経過) 1R バッサイダイ 25.26点 10チーム中、1位

2R ニーパイボ23.80点 8チーム中1位

3R 準決勝戦アーナン 23.62点 8チーム中3位

4R 3位決定戦 チャタンヤラクーサンクー 22.86 2チームで対戦し、敗戦。

3位が2チームの高、5位入賞となりました。



岐阜県団体チーム



団体チームの入賞

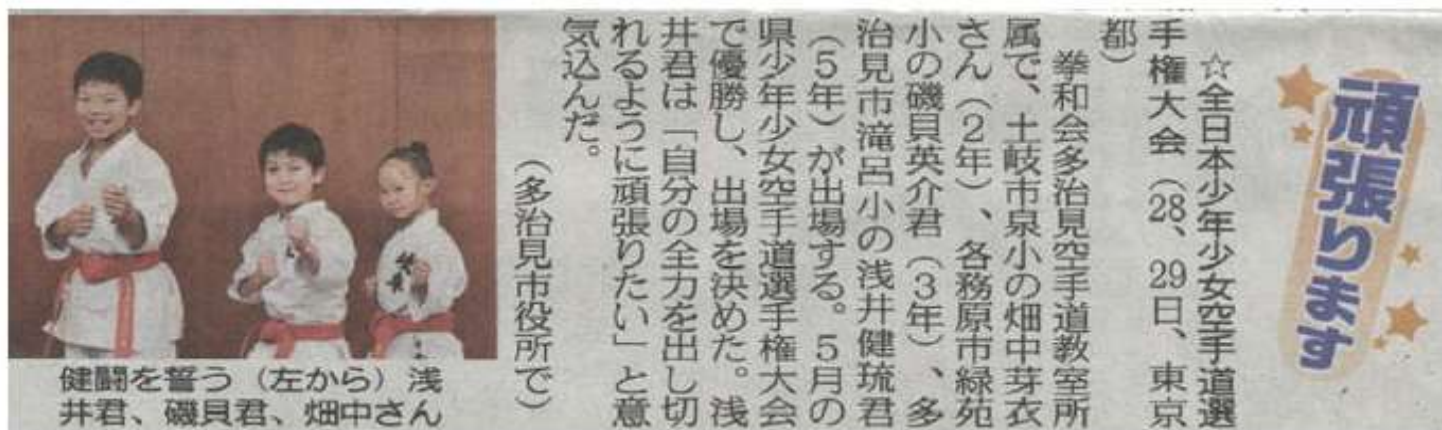


凜空のバッサイ



凜空のニーパイボ

3. 全日本少年少女空手道選手権大会 8月28日～29日 東京武道館  
5月4日に岐阜県大会がメモリアルセンターで開催され、4名が優勝しましたが、1名は体調不良で全国大会を断ったので、中学生の表敬訪問と一緒に8/16(月)に多治見市長に表敬訪問し、小学生は8月18日の中日新聞に掲載されました。



☆全日本少年少女空手道選手権大会(28、29日、東京都)  
拳和会多治見空手道教室所属で、土岐市泉小の畑中芽衣さん(2年)、各務原市緑苑小の磯貝英介君(3年)、多治見市滝呂小の浅井健琉君(5年)が出場する。5月の県少年少女空手道選手権大会で優勝し、出場を決めた。浅井君は「自分の全力を出し切れるように頑張りたい」と意気込んだ。  
(多治見市役所で)

健闘を誓う(左から)浅井君、磯貝君、畑中さん

全日本少年少女空手道選手権大会に向けて、3名の選手は小滝第1集会所で、月・水・金・土の夜練習で強化練習を続けて頑張ってきましたが、8月24日(火)になって、岐阜県空手道連盟からの緊急メール(会長：尾藤義昭、理事長：山口定洋)で、東京でコロナウイルスへの感染が拡大しており、大切な選手・審判等を大勢派遣して、感染のさせる危険を避けるために、派遣を辞退するという内容でした。

岐阜県大会で優勝し、沢山の練習をして来た選手にとっては、直前の辞退は大変なショックだと思いますが、命が一番大事なので、私も県連の決定は正しい判断だと思います。  
コロナが終息したらまた頑張らしましょう。

発行責任者 青島 忍 携帯 090-2344-5933 Eメール aoshimas@bronze.ocn.ne.jp